

クリエイターの皆様へ 安心・安全な販売のためのガイドライン

Whodoneでシナリオを販売していただき、本当にありがとうございます！

本資料は、クリエイター様への「高還元率」を実現する決済システムの仕組みと、プレイヤーの皆様の「プライバシー」を守るための大切なお約束をまとめたものです。ご自身の作品を安心して届けるために、出品前に必ず最後までお読みください。

「直接支払」の仕組み



クリエイターに最大限の利益を

Whodoneは、皆様の創作活動を全力で応援するため、運営が売上から多額の手数料を引かなくて済むよう、Stripeを用いた「直接支払」を採用しています。



お金の流れ

お客様のクレジットカードから、運営を挟まずに「直接あなたのStripeアカウント」へお金が支払われます。



販売者としての取引

皆様が「販売者として」お客様と直接取引を行うことになります。

なぜ「購入者の情報」が共有されるの？

クレジットカード決済の標準ルール

クレジットカード決済では、不正利用の防止や万が一の返金対応を行うため、「販売者」にお客様の決済情報を確認する権限と義務が与えられます。

共有される情報

そのため、購入者様の「クレジットカード名義（ローマ字）」や「メールアドレス」が、システムを通じて販売者であるあなたに共有されます。

必須の仕組み

これは、皆様が販売責任を持ち、安全にお取引を完了させるための必須の仕組みです。



「ローマ字だけなら大丈夫」ではありません

▲ ローマ字も立派な「個人情報」です

ローマ字のお名前であっても、プラットフォーム内外の些細な情報と結びつくことで、匿名であるはずの個人の身元が特定されてしまう可能性があります。

プレイヤーの皆様が100%安心して没入できる環境を守るため、
取得した情報の取り扱いには**細心の注意**をお願いいたします。

「なりすまし」による情報収集に注意！

「購入したのにプレイできない」「決済が完了しているか不安」といった問い合わせには、なりすましのリスクがあります。



⚠️ 名前だけで答えてはいけません

第三者が「〇〇（本名）ですが、買えてますか？」と聞き、あなたが「はい、〇〇様の決済を確認しました」と答えてしまうと、**あなたが実名を漏洩させたこと**になります。



✅ 鉄則：本人しか知らない情報の提示を求める

本人確認として、必ず以下の提示を求めてください。

Stripeから届いたメールに記載の「Support ID」
購入時に入力した「メールアドレス」

これらがStripeの管理画面の情報と一致した場合のみ、回答するようにしてください。

個人情報を「使ってよい」ケース（OK）

情報の利用は「金銭・お取引の事実確認」のみ

取得した決済情報は、販売者としての正当な業務のみに利用してください。



返金対応の照合

購入者様から二重購入などの連絡があり、Stripe上で決済を特定し返金処理を行う場合。



本人確認が取れた上での個別対応

前述の手順で正しく本人確認を行い、お取引の有無を回答する場合。



不正利用疑いへの調査協力

カード会社や運営から調査依頼が来た際に、事実関係を確認する場合。

個人情報を「使ってはいけない」ケース（NG）

悪気はなくても「規約違反」になります

以下の行為は、目的外利用や漏洩となり厳禁です。



SNS等での発信

「〇〇さん、ご購入ありがとうございます！」と発信すること。



顧客リストの作成・保存

宣伝や分析のため、購入者の名前をパソコン等へ書き出して蓄積すること。



本人特定やSNSの探索

名前からSNSで検索したり、特定のアカウントと結びつけようとする事。



販促活動への流用

決済情報を元に「新作の案内」を直接送ること。

ご自身の身を守るための「3つの約束」



必要な時だけ Stripe公式画面で見る

個人情報を手元に保存せず、必要な時だけStripeの管理画面上で「参照」してください。



やり取りが終わったら 忘れる

返金や問い合わせ対応が完了した後は、速やかに記憶および画面上から消去してください。



第三者に 教えない

共同制作者であっても決済情報を共有してはいけません。管理責任は、Stripeアカウントを持つ「販売者本人」にあります。

ルール違反が起きた場合の厳しい措置

Whodoneは、プレイヤーの皆様が「100%安心して遊べる場所」でなければなりません。
万が一、情報の目的外利用や漏洩が発覚した場合、以下の措置がとられます。

アカウムの即時停止

Whodoneでの活動停止、および全シナリオの公開停止措置がとられます。

法的トラブルへの発展

販売者であるクリエイター様個人に対し、購入者から直接、損害賠償などの法的責任を問われる可能性があります。（運営が責任を肩代わりすることはできません）

プレイヤーの安心が、あなたの作品の価値に

最後までお読みいただき、本当にありがとうございます！

少し硬いお話になってしまいましたが、これらはすべて
「プレイヤーが安心して没入できる環境」を守るためのものです。

安心できる場所だからこそ、
あなたの素晴らしいシナリオがもっと多くの人に届き、遊ばれるようになります。

**ルールを守って、一緒にWhodoneを
最高のプラットフォームにしていきましょう！**